

【11】東京11区の活動(代表世話人・杉原健児)

1) 5月23日(水)京王線つつじヶ丘駅南口にて「ピラ配り」杉原が50枚配付。

2) 6月8日(土)14:00~16:00伊藤達也事務所で支援方法の「作戦会議」を開いた。

出席者:小暮義信・篠原昌治・杉原健児・寺崎雄介(伊藤達也秘書)。当面、「伊藤達也を推薦・応援しています」の「街頭ピラ配り」から始めることとした。

3) 6月23日(日)14:00~15:00府中駅頭にて、小暮義信・杉原健児の2人で約230枚の「ピラ配り」をした。

4) 6月29日(土)14:00~15:00伊藤達也事務所で「ミニ集会」を開いた。

出席者:小暮義信・杉原健児・伊藤達也・寺崎雄介(伊藤達也秘書)。ミニ集会の後、調布駅南口にて約50分、小暮・杉原の2人で180枚の「ピラ配り」をした。

5) 7月6日(土)及び7月13日(土)いずれも14:00~15:00府中駅頭にて、「ピラ配り」を行う。多数の参加をう。いずれも14:00府中駅改札口前集合。

6) ピラの内容は「伊藤達也アピール」と「都民の会入会案内」を兼ねたもの。

大きさはA5版、単価は1枚2円50銭・コピーでA3版コピー1枚10円の4つ切り。

【ア】代表補佐委員会(委員長・杉原健児):

1) 6月4日(火)「第12回運営会議」の司会。2)「第13回運営会議の案内」送付。3)各区及び各委員会の「活動経過と活動予定」を纏め、第13回運営会議で配布。

【イ】全国連合組織対応委員会(委員長・江頭清昌、副委員長・杉原健児)

1)「第3回首都圏連絡会」6月17日(月)18:30~21:00、お茶の水スクエアC館3号館にて、「首都圏道フォーラム21」と合同開催された。

2)出席者:〈埼玉〉鈴木秀隆。〈千葉〉高橋聡。〈東京〉江頭清昌・小田武史・梶原光恵・小枝尚・近藤珠甲・澤井正治・杉原健児・長瀬正彦・長谷川文昭・治田桂四郎・林冬彦・山本竜司・吉岡達夫。〈神奈川〉江口武正・岡崎春男・萩野谷敏明、以上18名。

3)6月30日の「全国連絡会」に、江頭清昌・長谷川文昭・林冬彦他が出席予定。

4)都民の会の活動経過と活動予定。

5)「第3回市民運動フォーラム」を9月29日(日)麻布区民センターで開催予定。メインテーマ「21世紀のライフスタイル(家族の生き方)」

6)議員クラブ結成につき「首都4団体共通の事務局」設置への協力依頼があった。

7)8月2日~4日の横浜パシフィスコネットワークジャパンへの協力依頼があり。

8)千葉・市民オンブズマン連絡会議との連携の勧め。

9)講師を招いての講習会・勉強会の現在可能なテーマと講師。

10)林冬彦氏より、第3回全国協議会について説明あり。群馬県高崎市にて開催。

a)エリア間の情報交換の仕組みについて(大前研一通信のサポートを含む)

b)各地の活動状況と問題点について(他地域の参考となるように整理して)

c)経費負担(事務局および通信窓口の経費を今後どのように負担するか)

d)今後の平成維新を実現する会の運営方針について(未登録の地域の扱い等)

11)会議後、地階の「麦酒倶楽部」にて懇親会を行った。出席15名。22:30頃まで。

12)次回「首都圏連絡会」との合同8月19日(月)お茶の水スクエアC館にて開催。

【ウ】理念策定委員会(委員長・河登一郎):「第1回理念策定委員会報告」

1)6月20日(木)18:15~20:30

池袋長妻昭事務所にて開催。

2)参加者:大谷和夫・河登一郎・杉原健児・山本竜司。

3)討議要旨:

a)理念策定の目的:このままでは会の活動がじり貧になる→活性化の必要性あり。

・会員共通認識の再確認をし、今後の活動及び戦略策定の基点とする。

・会員拡大の為の清新で魅力あるスローガン作り。

b)タイム・スケジュール:

・7月14日の会員総会には間に合わないので、

・2~3ヵ月かけて討議の上、運営会議・総会など機関討議にかけ採否を決定。

c)メンバー:旧理念戦略委員の中、参加表明をされた方を中心に。

d)理念についての討議:

・大枠として維新憲章5カ条の原則をベースにすることには異論はないが、

・まとめ方/ウエイトの置き方/表現方法などにつき議論百出。→次回までにそれぞれ整理する。

4)第2回理念策定委員会の案内:

a)7月3日(水)18:00~

b)場所:未定。

c)参加/不参加:下記までFAX or TELにてご連絡下さい。出席者があまり少ない場合は延期する可能性あり→その場合は7月下旬になる。
・河登一郎(FAX 0429-43-4938 TEL 0429-42-9220)

【エ】会報委員会(委員長・山本明夫、委員・望月忠雄):杉原健児提案

●9月号「会報発行作業」について、江頭代表・望月委員他何人かの有志と電話等で、意見交換を行ったが、いずれにしても作業が一人に集中することは引き受け手がなく検討した結果、以下を提案したい。全体としての不揃いは否めないが、各ページは各担当者の腕の見せどころで、多彩化する可能性もある。

1)編集・版下は何人かの委員が分割作製し、一連のページを打って完成させる。

2)印刷・製本・発送作業は、従前通り「ベイファクトリー」をお願い